

設立者：（理事長）山下みゆき 設立趣旨

私は虐待を受けた者です。今でも後遺症と折り合いをつけながら暮らしています。

近年、毎日のように聞く、子供達に関する悲しすぎるニュースに対し、『ダメだ！このままではいけない！自分たちで自分の街の子ども達を守りたい！なんとかしなければいけない！』

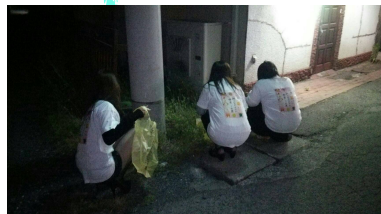
自分のような子供たちを救いたい、自分の親のような加害者を救いたい。

他者に繋がることで強く生きていける事の真実や大切さを伝えたい。そんな思いで団体を設立いたしました。私の『キレイごと』に真剣に向き合ってくれた妹が最初の賛同者になりました。毎日、二人でいろんな方に話をし賛同してくれる方、罵声を言う方、縁を切る方いろんな方がおりましたが一気に30名くらいの方が賛同してくれ任意団体として活動が始まりました。

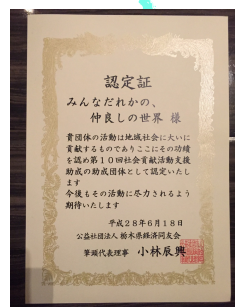
設立

H28/1/21

仕事終わり夜に集まって活動した。



15万円の助成金を頂き、初めて自分たちのやりたい活動ができた。
『ふれあい、語りの場の提供 BBQ大会開催』



H28/6/18

栃木県

経済同友会

社会貢献活動

支援

助成の認定

特定
非営利活動法人

H28/10/24

第2期

H28/9/1~
H29/8/31



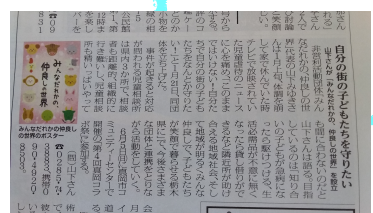
資金がないのでゴミ拾い活動をして信頼を得た。



他団体との初コラボH28/12/24

『SANTAdoRUN』参加

宇短附中1年『Uーピース』活動



下野新聞や真岡新聞に掲載される



周知活動を地道に行いました。

第3条（目的）

『この法人は、地域密着を核とし、子ども達の安全、育成を見守る事業を行い、安全で明るい地域づくりに寄与することを目的とする。』

第4条（特定非営利活動の種類）

- 1 子どもの健全育成を図る活動
- 2 社会教育の推進を図る活動
- 3 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- 4 地域安全活動
- 5 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- 6 まちづくりの推進を図る活動
- 7 環境の保全を図る活動
- 8 災害救援活動
- 9 情報化社会の発展を図る活動
- 10 経済活動の活性化を図る活動
- 11 消費者の保護を図る活動
- 12 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- 13 以上に掲げる活動を行う団体運営又は活動に関する連絡助言又は援助の活動
- 14 以上に掲げる活動に準ずる活動として都道府県知事又は指定都市で定める活動

第5条（事業の種類）

- (1) 特定非営利活動に関わる事業
 - ① 相談、悩み事、心配事、いじめや虐待、進路についてなど、様々な問題に対応する事業
 - ② 各学校付近に児童館を設置運営していく事業
 - ③ これからを担う子ども達のリーダーを育成していく事業
 - ④ 学術、芸術、スポーツなどの社会教育を図る事業
 - ⑤ 養護施設で生活する子供達を支援する事業
 - ⑥ 里親委託の推進事業
 - ⑦ 高齢者の抛り所の提供、生き甲斐づくりなどを支援する事業
 - ⑧ その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- (2) その他の事業
 - ① 事業に関わる物品の販売
 - (2)は(1)の事業に支障がない限り行い、収益は(1)の事業に使用